



2025年度マッセ・市民セミナー ブロック研修（河北ブロック）



育ちあう力を尊重して ～子ども・大人どちらも主体に～

主宰されている「りんごの木」は「子ども自身がどう育とうとしているのかをよく見る。言葉ではない、気持ちと気持ちのコミュニケーションに耳と心を傾け、共感的な言葉を添えてあげること」など、創設以来、「子どもの心により添う」を基本姿勢に保育を展開してこられました。

気持ちを聞いてもらえることで、子どもたちは本音を語り考えあうようになる「子どもも大人も対等に対話する保育実践（ミーティング）」を大切にされています。

「子どもと相談して保育を展開すると楽しいことがいっぱい！」と日々成長していく子どもたちの姿をさまざまなエピソードを交えてお話いただきます。

あるがままに精いっぱい表現する子どもたちを尊重し、「心の育ち」が大切にされる保育・教育について学び合いましょう。

■プロフィール

「りんごの木」代表／保育者。1948年東京生まれ。

私立幼稚園に5年間勤務をし、多様な教育方法に迷って退職。OLを経験するも子どもの魅力から離れられず、別の私立幼稚園に5年間勤務。1982年、元保育者仲間3人で“子どもの心に添う”を基本姿勢とした「りんごの木」を創設。「りんごの木子どもクラブ」で幼児保育を行うほか、造形、音楽などの教室を開設。

子どもの関わる人達向けにセミナーや、書籍出版・販売もしている。講演、執筆、絵本作りと様々な子どもの分野で活躍中。テレビ、ラジオなどのメディアにも出演。

■著書

『子どもたちのミーティング』（りんごの木）
『それって保育の常識ですか』（鈴木出版）
『それってホントに子どものため？』（チャイルド本社）
『保育の「へんな文化」そのままでもいいんですか？』
大豆生田啓友共著（小学館）
『子育てお悩み相談室』（小学館）
絵本『けんかのきもち』（伊藤秀男／絵 ポプラ社）
「暮らしの手帖」に連載中

講師

柴田 愛子 氏
(りんごの木子どもクラブ)



11月20日(木)

門真市民文化会館ルミエールホール
1階 小ホール

定員：50名（参加費：無料）

第1部 14:00～14:30
大阪府福祉部による
情報提供(各ブロック共通)

第2部 14:30～16:30
マッセ・市民セミナー
(ブロック研修)



<申込> 各市町村研修担当者を通じてお申し込みください

河北ブロック合同研修

申込締切（10月30日）



2025年11月20日（木）
育ちあう力を尊重して
～子ども・大人どちらも主体に～

会 場	門真市民文化会館ルミエールホール 1 階 小ホール
〒571-0030 門真市末広町 29 番 1 号	
・京阪電鉄 古川橋駅の改札を出て右 ・すぐ目の前がロータリー ・ロータリーの左側を直進・右側が道路。 ・信号を渡るとルミエールホールの目印、大きなクスノキとガラスの建物	



会場

